

令和2年度 北海道大学教育学部 第3年次編入学及び転部試験

試験問題（総合問題）

9時00分～10時30分

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題は、(英語)と(論文)の2つがある。両方の問題のすべての問いに解答すること。
- 3 問題紙は、この頁を含めて6枚ある。
- 4 解答用紙は、2枚ある。
- 5 解答用紙は、2枚とも必ず提出すること。
- 6 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 7 下書き用紙は別途配付されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 8 問題紙及び下書き用紙は、すべて持ち帰ること。

以上

(英語)

問題 1

「問題文 1」の文章を読んで、次の問いのすべてに英語で答えなさい。

[出典 Steven Pinker, *The Blank Slate: The Modern Denial of Human Nature*

(Penguin Books, 2003), pp. 219-222.]

問 1. 下線部 A の内容を例示している表現として最も適切なものをすべて、この文章の中から抜き書きしなさい。

問 2. 下線部 B とは正反対の内容を最もよく表している表現を、この文章の中から抜き書きしなさい。

問 3. 下線部 C にあるように私たちがしているのはなぜか。その理由を最もよく表している表現を、この文章の中の一つの文から抜き書きしなさい。

注. jerry-built ずさんに作られた

contraption 奇妙な仕掛け

## 問題文 1



## (論文)

### 問題 2

「問題文 2」の文章を読んで、次の問いに日本語で答えなさい。

[出典 ジョセフ・ヒース『啓蒙思想 2.0 政治・経済・生活を正気に戻すために』、  
栗原百代訳 (NTT 出版、2014 年)、pp. 264-265.]

問. 「問題文 1」の著者は、同書で「教育とは、空白の石盤に書き込むことでも、子どもの高貴さが開花するようにすることでもない。むしろ、人間の精神が生得的に不得意とすることを補おうとする技術 (technology) である。」(Steven Pinker, *The Blank Slate: The Modern Denial of Human Nature* (Penguin Books, 2003), p. 222 ; 問題作成者による日本語訳) と述べている。

この主張を前提として、現代の日本の小学校の教科「算数」で、正規の教育として「かけ算」(自然数の乗法に限定する)を指導する際には、どう教えればよいとあなたは考えるか。「旧式の学校」流でも「オープンスクール」流でもない方法 (approach) を 400 字以内で論じなさい。

ただし、「問題文 2」にある「かけ算表」に相当する“かけ算九九”を覚えさせることというよりは、かけ算の意味を理解してもらうことを指導の目標とすること。

圖文 2